

会議開催結果

1 会議の名称	第3回砥部町文化財保護審議会
2 開催日時	令和2年11月27日（金）午前10時から
3 開催場所	砥部町中央公民館2階 会議室1
4 審議等事項	(1)協議事項 ア 町指定無形文化財（工芸技術：砥部焼）の認定について イ その他
5 出席者名	【委員】山田 邦男・戸田 正和・太田 由美子 日野 健三・岡田 敏彦・十亀 幸雄 渡部 智磨子・岡野 保・佐川 哲治 （欠席）柴田 圭子 【教育長】大江 章吾 【事務局】町田 忠彦・池内 隆・相原 清志 宮本 直美
6 公開又は非公開の別	公開
7 非公開の理由	—
8 傍聴人数	0人
9 所管課	砥部町教育委員会社会教育課 電話 962-5952（内線713）

第3回砥部町文化財保護審議会会議録（要旨）

発言者	発言内容
事務局	開会宣言
教育長	教育長あいさつ
	諮問
	・町指定無形文化財（砥部焼）の認定候補3名について
	諮問し、答申に向けて意見をお願いします。
会長	会長あいさつ
事務局	砥部町文化財保護条例施行規則第2条第1項の規定
	により、会長が議長となります。
会長	第1号議題の説明を事務局よりお願いします。
事務局	それでは、1号議案の町指定無形文化財（工芸技術：
	砥部焼）の認定について、事務局から説明させていただきます。
	1ページをご覧ください。
	現在、町指定無形文化財（砥部焼）の技術保持者がお
	一人しかおられないということで、追加認定に向けて動
	いて参りたいと考えております。
	—資料について説明—
会長	技術的な面で補足説明しますと、お二人は焼成の技術
	的に問題ない方です。3人目の方は現代の台所事情に合

委員	<p>った器を作っています。</p> <p>ご質問等、ありますでしょうか。</p> <p>最初のお二人の作品は焼成が難しいので、技術的に優れているということでしょうか。</p>
会長	<p>そうです。</p>
委員	<p>これまでも認定されてもおかしくない、砥部焼を盛り上げて来た方がいらっしゃいましたが、認定されずに来た。この3名については問題ない方だと思います。ただ、この後に続く人が出るかが難しい。</p>
会長	<p>この先、県の認定、国の認定を受けるということを考えると若い年代の方も考えていって良い。他産地は分業体制が多く、砥部焼の場合は一人で焼いて、絵付けもする方が多い。他産地に比べても技術が高いです。</p> <p>これからも随時認定していく、という流れを作っていけば良いと思います。</p>
委員	<p>潜在候補者の中から今回3名を認定する、という段階を経た流れで、問題はないと思います。</p>
会長	<p>ほかにご意見がないようでしたら、審議会としてこの3名の認定を推薦する、ということよろしいでしょうか。</p> <p>—拍手—</p>
事務局	<p>審議会の承認を得ましたので、3名の方の認定を進め</p>

	<p>ていきたいと思います。令和3年1月29日（金）までに答申書を審議会から出していただき、2月の定例教育委員会に認定についての議案を提出し、議決を経て認定となる予定です。町指定文化財から県へ、国への認定も見据えて次回以降もふさわしい方を認定していきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>他に何かご意見ありませんでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>上原窯跡について、場所の表示をして欲しいという要望があるので、看板を立ててはどうでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>検討させていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>他にありませんか。</p>
<p>事務局</p>	<p>その他について説明いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町指定文化財（無形文化財）候補物件について</li> </ul> <p>砥部焼に関わらず、伝統芸能等を無形文化財に認定してはどうかという提案が会長からありました。</p> <p>委員の皆様にも意見を求めたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>砥部焼以外でも功績がある方がいらっしゃるの、そういった方を無形文化財に認定してはどうかと思います。</p> <p>今回委員の了解を得て、進めていくということですのでよろしいでしょうか。</p>

事務局	これから調査していき、認定ということになります。
委員	<p>高校生にも文化活動振興の組織があり、19くらいの分野がありますが、それぞれの都道府県に全部の分野があるわけではなく、地域によって差があります。文化を振興していく時に、その分野だけを調べるのではなく、砥部の文化活動がどれくらいあるかを調べ、その中である分野が突出していれば推薦して審議、という流れにした方がよいのではないかと思います。</p>
会長	<p>砥部焼以外の無形文化財をこれからどんどん認定していくきっかけになればと思い提案しました。他の分野も含めて調べて行けば良いと思います。</p>
事務局	<p>どのような団体があるのか、どういった活動をしているのかなど、今後調査した上で進めていきたいと思えます。</p>
事務局	<p>・砥部四国の町指定について</p> <p>現在、その他の文化財として、砥部四国の石仏が町内各所にありますが、文化財指定することについて審議会で見解を伺いたいという話が事務局内で出ましたので、挙げさせていただいております。</p> <p>石仏だけでなく、道まで含めるとなると調査がかなり必要となると思います。</p> <p>なにかご意見があればお願いします。</p>
委員	<p>現状の形で指定するというのでしょうか。</p>

事務局	<p>無形文化財として、砥部四国という行為をイメージしております。公民館行事で砥部四国を廻るということをしてはいますが、存在がクローズアップされているというわけではありません。砥部四国は江戸時代後期に始まったとされ、歴史もありますし、砥部四国をクローズアップするためにも文化財指定してはどうか、と考えております。</p>
委員	<p>巡礼行為のみを、ということですか。そのもの自体を、というわけではないのですか</p>
事務局	<p>石仏など有形のものを指定する、ということになると場所移動や保存修理の際の手続きなどの問題もあり、難しいかと思えます。</p>
委員	<p>年代などが曖昧なままでは指定は難しいので、過去に個人の方が調査されて本を出されていますが、再調査した方が良い。全体像が分からないと指定に向けて進んでいかないと思います。</p>
会長	<p>砥部四国についても、今後調べていく、ということによろしいですか。無形文化財というと砥部焼のイメージしかありませんが、他にもあるということです。</p>
委員	<p>砥部四国の石仏は何か所か移動していると聞いています。そういったことも考えながらやっていかないとけないと思います。</p>
委員	<p>事務局の意見は、地域の人たちが守っていく文化とし</p>

事務局	<p>て保存顕彰していこうという意味で無形文化財に指定する、という意味でしょうか。</p> <p>はい。そういった意味でとらえています。</p>
会長	<p>砥部四国は場所と場所に関連がある、ということもあると思いますので、関連性も調査する必要があります。全体を一つの文化として考えていく必要があると思います。</p>
委員	<p>現在ご存知の方の話を残しておく意味でも、調査は必要だと思います。</p>
事務局	<p>砥部四国の冊子がありますが、その後、変更点などもありますので、新たに作り直す必要もあります。</p> <p>今後調査していく、ということにしたいと思います。</p>
事務局	<p>・薬師堂（高市）の修繕工事について</p> <p>町指定文化財の鴨滝<small>かまだき</small>の薬師堂ですが、台風の影響でトタン屋根が飛ばされているとの情報が入り、現地確認をいたしました。文化財保存顕彰事業費として補助金を出し、今年度中に対応する予定です。</p>
会長	<p>他にありませんか。</p> <p>それでは、これですべての議題を終了します。</p> <p>以上で第3回文化財保護審議会を終了します。</p> <p>－ 閉会 －</p>